



TEATRO ALLA SCALA

イタリア随一の名門歌劇場が世界に誇るバレエ団、6年ぶりの来日。

ミラノ・スカラ座バレエ団

Corpo di Ballo del Teatro alla Scala
2013年日本公演

ミラノ・スカラ座制作の優美なプロダクションが初お目見え。
豪華キャストでお贈りする愛の名作!

ケネス・マクミラン 振付 (ミラノ・スカラ座プロダクション)

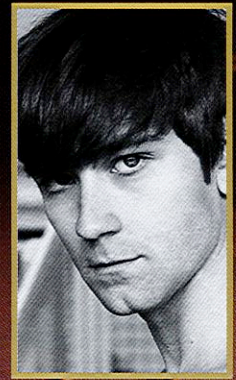
「ロミオとジュリエット」

ROMEO AND JULIET

会場: 東京文化会館 (上野) 指揮: デヴィッド・ガーフォース 演奏: 東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

2013年 9月20日(金) 6:30 p.m. 9月21日(土) 12:00 p.m. 9月21日(土) 6:00 p.m. 9月22日(日) 3:00 p.m. 9月23日(月・祝) 1:00 p.m.

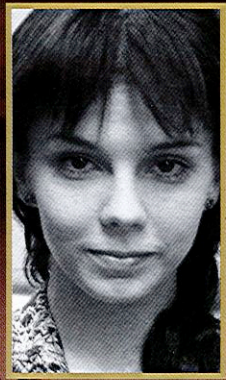
9/20(金)、9/22(日)



Alina Cojocaru
アリーナ・コジョカル

Friedemann Vogel
フリーデマン・フォーゲル

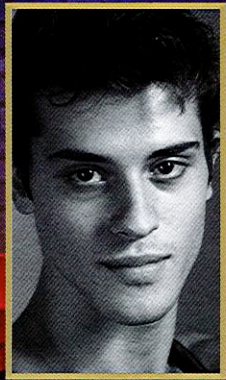
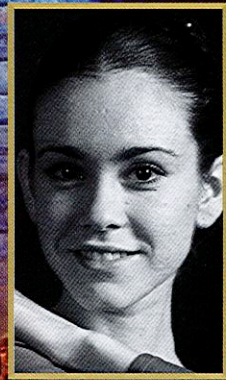
9/21(土) 6:00 p.m.、9/23(月・祝)



Natalia Osipova
ナターリヤ・オシポワ

Ivan Vasiljev
イワン・ワシーリエフ

9/21(土) 12:00 p.m.



Petra Conti
ペトラ・コンティ

Claudio Coviello
クラウディオ・コヴィエッロ



■入場料(税込み) S=¥18,000 A=¥16,000 B=¥14,000 C=¥11,000 D=¥8,000 E=¥5,000

◆ペア割引券[S,A,B席]2枚で1,000円お得! ※NBSチケットセンター(電話)のみで発売
◆親子ペア券[S,A,B席]お子様が半額! ※NBSチケットセンター(電話)のみで6月6日(木)より発売
※お子様は小学生~高校生が対象。全日程が対象。座席指定はできません。また日によってはお取りできない場合があります。

◆9/21(土) 12:00 p.m. 限定 ファミリー券
※5/11(土)よりNBSチケットセンター(電話)とイープラスのみで発売
大人¥13,000(A席相当) + 子ども 1名様につき¥3,000!
※お席は1階席~2階席エリアになります。座席指定はできません。
※お子様は小学生~高校生が対象。大人1名様につきお子様2名まで。
※複数の割引の併用はできません。

◆エコノミー券=¥4,000 ※イープラスのみで7/27(土)より発売。お一人様2枚まで。
◆学生券=¥2,000 ※NBS WEBチケットのみで7/27(土)より発売。5歳までの学生が対象。公演当日学生証必須

NBS WEB チケット 先行抽選予約(S~B) 4/11(木)10:00~ 4/25(木)18:00

NBSホームページ <http://www.nbs.or.jp/>
NBSモバイル <http://www.nbs.or.jp/i/>

※ご利用いただく際には、事前に会員登録(登録料・年会費は無料)が必要となります。
※NBSチケットセンターとは別の会員登録となります。

- 前売所
- e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (PC&携帯) ※プレオーダー 5月2日(木)~5月8日(木)
 - チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:427-882) <http://pia.jp/t/> (PC&携帯) ※プレリザーブ 5月2日(木)~5月8日(木)
 - CNプレイガイド 0570-08-9990
 - 東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650
 - ローソンチケット 0570-000-407(10時~20時) (Lコード: 37659)



Main Partner for foreign tours of Teatro alla Scala Partner of La Scala Tour 2013



Sponsor and Official Supplier



5月11日(土) 10:00 a.m.より一斉発売開始!

■チケットご購入の前に必ずお読みください。※記載の配役は2013年3月18日現在の予定です。カンパニーの都合等変更になる場合がありますので、ご了承の上、チケットをお求めください。配役変更にもなうチケットの払い戻し、公演日・券種の振替はいたしません。正式な配役は公演当日に発表いたします。※未就学児童のご入場はお断りします。

NBSチケットセンター 03-3791-8888 (平日10:00~18:00 土曜10:00~13:00)

NBSのホームページ <http://www.nbs.or.jp/> For information in English, see: <http://www.nbs.or.jp/english/>

主催: NBS 公益財団法人日本舞台芸術振興会/日本経済新聞社 後援: イタリア大使館

舞台芸術の殿堂、ミラノ・スカラ座ならではの絢爛豪華なプロダクション。物語の舞台となったイタリア随一のバレエ団と、人気スターたちの華麗なる競演!

ケネス・マクミラン 振付 「ロミオとジュリエット」 全3幕 ROMEO AND JULIET

振付:ケネス・マクミラン 音楽:セルゲイ・プロコフィエフ 装置:マウロ・カロージ 衣裳:オデッテ・ニコレッティ 照明:マルコ・フィリベック
Choreography:Kenneth MacMillan Music:Segei Prokofiev Scene:Mauro Carosi Costum:Odette Nicoletti Lighting:Marco Filibeck

18世紀の設立以来、200年以上にわたって世界最高峰の舞台芸術を発信してきたミラノ・スカラ座。その劇場付きのミラノ・スカラ座バレエ団は、「ジゼル」を初演したカルロッタ・グリジ、「眠れる森の美女」を初演したカルロッタ・ブリアンツァを始め、バレエ史に燦然と輝くバレエナたちを輩出してきました。その由緒あるバレエ団が、世界的人気を誇るケネス・マクミラン振付の「ロミオとジュリエット」を携え、豪華主演キャストによる6年ぶりの日本公演を行います。

主演するのはスカラ座バレエ団と縁の深い2組のゲストと、今スカラ座がイ

チオンの新星ペアです。

すでに日本において本作で感動の名演を残している英国ロイヤル・バレエ団のアリーナ・コジョカルと、クランコ版で甘く華やかなロミオを披露したフリーデマン・フォーゲル。二人は初共演。

驚異的なテクニックと貪欲な向上心をもって、破竹の勢いで活躍するロシア人ペア・ナターリヤ・オシボワとイワン・ワシーリエフ。オシボワは不世出のマクミラン・ダンサーでありスカラ座のプリマでもあったアレクサンドラ・フェリからこの役の指導を受け、自身でも「ジュリエット役が一番好き」だと語ってい

ます。またワシーリエフが役柄に熱く没入することも有名。彼らも本作初共演。

そしてスカラ座にいま新風を巻き起こしている2人の若手—4年前に入団して以来、様々な役をこなしてプリンシパルに昇りつめたペトラ・コンティと、3年前に入団して「薔薇の精」で注目を浴び、めきめき頭角を現したクラウディオ・コヴィエッロ。

バレエ・ファンならずして見比べたい、3組の主演ペアの競演。そしてスカラ座自慢の工房で創られた、壮麗なオリジナルの美術は、何度見ても溜息を誘うこと請け合いです!

このジュリエットとロミオなら
何をおいても見たい!!
バレエ・ファン待望の
ペアが実現!

フェリ直伝のジュリエットと
役になりきるロミオ。
世界を席巻、
これぞ疾走する恋人たち!

アリーナ・
コジョカル
(英国ロイヤル・
バレエ団)

photo: Marco Brasca / Teatro alla Scala

ナターリヤ・
オシボワ
(ミハイロフスキー・
バレエ)

photo: Giancarlo Sgarbi

イワン・
ワシーリエフ
(ミハイロフスキー・
バレエ)

photo: Kiyonori Hasegawa

ペトラ・
コンティ
(ミラノ・スカラ座
バレエ団)

photo: Ernesto Adesani / Teatro alla Scala

スカラ座イチオシ!
ミラノを沸かせている
新鋭スター、
さわやかに登場!

フリーデマン・
フォーゲル
(シュツットガルト・バレエ団)

クラウディオ・
コヴィエッロ
(ミラノ・スカラ座バレエ団)

photo: Bissegger/Adesani / Teatro alla Scala

悲劇と愛の神話が 対照をなす麗らかな美術!

オデッテ・ニコレッティの衣裳、マウロ・カロージの舞台美術による「ロミオとジュリエット」のスカラ座オリジナル・プロダクションは、2010年6月に初演。ケネス・マクミラン夫人はこの舞台を公認しただけでなく、その創造性を高く評価しました。始まりは希望のない閉鎖性を表現する煉瓦色の緞帳。見上

げた先には空。壁が消えると、中世の意匠に彩られたヴェローナの古代ローマ劇場が現れます。この野外劇場が悲劇の舞台。壁と煉瓦が支配的なイメージを生み出す一方で、塔の上に設けられたバルコニーがロミオとジュリエットの神話を表現。地下墓地にもバルコニーがあり、煉瓦はその色を失って青ざめ恋人たちの墓と化すのです。

衣裳には中世とルネサンスのモードが取り入れられ、太陽の赤、暗い赤、紫に近い赤など、あらゆる色彩が練なします。

この多彩なヴァリエーションには主人公たちの心理の綾が織り込まれ、ジュリエットの娘心やロミオの無垢な心を映し出していきます。

あらすじ

敵対するモンタギュー家のロミオとキャピュレット家のジュリエットは、舞踏会で出会って運命的な恋に落ちる。二人は密か

に結婚式を挙げるが、親友マキューシオをジュリエットの従兄弟ティボルトに殺されたロミオは、その仇を討ち、追放処分となる。ロミオの出立前夜を共に過ごし、彼を送り出して悲嘆にくれるジュリエット。そこへ両親から婚約者パリスとの結婚を強要された彼女は、僧ロレンスに救いを求め、死を装う薬を飲む。しかし真相を知らないまま街に戻ったロミオは、地下墓室に横たわるジュリエットを見て絶望し、毒を飲み干す。目覚めたジュリエットは恋人の死を知り、彼女もまた剣で自らの命を絶つ。